

※一部時間変更あり

【開講日】令和4年8月3日(水)

三鷹サテライト教室

文学

三鷹

0401030

古典逍遥『源氏物語』 「須磨」(続き)を読む

受講料 (振込額)	8,000円				
必携テキスト	『新潮日本古典集成 源氏物語二 (新装版)』新潮社 2,530円				
講座概要	曜日	水曜日		日程 8月3・31日 9月7・21日 ※9月7日のみ 14:00～15:30	
	時間	13:00～14:30 ※9月7日のみ14:00～15:30			
	回数	全4回	定員		20名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	元本学教授 深澤 邦弘 (ふかざわ くにひろ)				
	早稲田大学大学院文学研究科日本文学専攻修士課程修了、文学修士。 都立三鷹高等学校、立川高等学校、昭和高等学校教諭 2006年3月武蔵野大学文学部教授退職。 専攻は中世文学・国語教育。著書に『平家物語における「生」』新典社研究叢書170、 『青桐—もの一詞いはん—』編著 新典社(2014年4月)など。				
内容	遠流か—源氏は公卿僉議で裁かれる前に須磨退居を思い定めました。作者は作中人物の傍に待し、本心を告げる源氏、告げられた女性達、その日々折々の心情と生活を見聞した一人として書き続けます。尚侍には「…罪のがれがたう…」と、藤壺には「…かく思ひかけぬ罪にあたりはべるも、思うたまへあはすることの一節になむ 空も恐ろしうはべる…」と。さらに政治権力が右大臣側へ交代する時代、動揺する中流貴族達の姿と心根を掬って描きます。人間の愛と罪と罰、社会通念との相剋、「須磨」一巻は、政権交代の時代をいかに生きぬいていくか、各々に生き様を模索する人間群像の物語です。				
	持ちもの: テキスト。 配布プリント。				
	① 8月3日: 須磨 ② 8月31日: 須磨 ③ 9月7日: 須磨 ④ 9月21日: 須磨				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

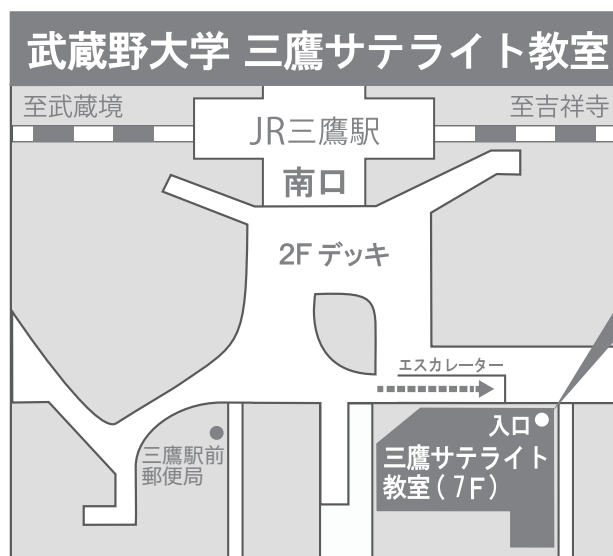
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日: 月～金曜日 9:30～18:00
土曜日 9:30～15:30 (祝日を除く)

武蔵野大学 地域交流推進課

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室



〒181-0013
東京都三鷹市下連雀3丁目26-12
三鷹三菱ビル

JR中央線・総武線
東京メトロ東西線
JR三鷹駅 南口より徒歩1分

三鷹三菱ビル 7F
(三菱UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・「受講の手引き」「新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのお願い」を必ずお読みの上、ご参加ください。

《徹底のお願い》

☆マスクは清潔な不織布で、鼻口を覆ってください。